

広報四季美だより

平成30年6月29日発行【第81号】 2018
森吉山ダムニュース
日本の原風景・もうびの里から

6

発行者：国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 森吉山ダム管理支所
秋田県北秋田市根森田字姫ヶ岱31 TEL: 0186-60-7231 FAX: 0186-60-7232
<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/kasen/moriyoshi/>

広報館 来館者数10万人達成!



6月11日（月） 平成24年4月に森吉山ダム管理支所になつてからの広報館来館者が10万人を達成し、記念セレモニーを開催しました。10万人目の来館者となられたのは、この日ダム見学会を行つた北秋田市立鷹巣小学校4年生の皆さんでした。

記念セレモニーでは、広報館を管理している北秋田市の津谷市長の挨拶に続いて、来館証明書の贈呈を行い、最後に記念撮影をして、10万人達成のお祝いをしました。



奥森吉・太平湖 遊覧船は6月の新緑から10月の紅葉シーズンまで毎日7便が運航中

※太平湖は 森吉山ダム上流にある県の森吉ダムのダム湖です



安全祈願祭でしっかりとお祈り



遊覧船「森吉丸」が秋田で最後の秘境と言われる小又峡へいざなってくれます。

6月1日（金）太平湖の湖水開きが行われました。今年も奥森吉・太平湖と秘境・小又峡を結ぶ遊覧船の運航が始まりました。

森吉ダムと森吉山ダムは洪水調節時に連絡・調整等を行っています。佐藤支所長も今シーズンの無事故と安全を祈願して玉串を奉てんしました。これから訪れる夏の森吉ダムと森吉山ダムをお楽しみください。

1年の安全を祈願

北鷹高校3年生がエゾベニヤマザクラ等を植樹



北鷹高校緑地環境科3年生とボランティアの方を合わせ、総勢50名の参加となりました。

北鷹高校の生徒は「後輩にも引き継いでいきたい」と話していました。

6月21日（木）様田地区にて植樹活動が行われました。主催はグリーンメイク（清流を守る会）実施協賛はラブリバーネット北秋田と県立秋田北鷹高校緑地環境科の皆さんです。
この植樹会は、県の平成30年度森づくり県民提案事業の採択を受けて実施されるもので、エゾベニヤマザクラ65本、ミズナラ125本、ブナ60本の計250本を植樹。5年目の活動となり、伸び伸びと成長している樹木も目立ってきました。今年は隙間が空いているところへ新しい苗木を植樹していました。

前田小学校1年生、2年生が頑張りました！ 「四季美湖に未来まで桜を残そうプロジェクト」

2013年から6回目



ひとつずつ穴を掘って—

丁寧に植えていきました

6月22日（金）様田地区にて、森吉四季美湖を守る会主催のアジサイ植栽と、イワナの放流会が行われました。前田小学校1、2年生の子どもたちが参加しました。その後、阿仁川漁協の協力で5千匹のイワナを子どもたちが手分けして放流。「頑張って大きくなつてね」と声をかけていました。

